『探求 現代の国語』［212 桐原書店 現国717］教科書の特色

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容の特色 |
| (1) 内容の選択・程度  ・学習指導要領、教科の目標を達成するために必要な教材の用意 | ①複合的な視点から重要なテーマを考察した、良質な評論教材が多い。  ②実用的な文章教材は、学校生活から日常生活、そして社会全般に関わる題材の中から、バランスよく採録されている。  ③「体験と思索」の単元では、思索を深め、論理的思考力を養成できる、良質な文章が採録されている。  ④各教材には、主体的・対話的で深い学びを実現するための言語活動「活動」が効果的に設定されている。 |
| (2) 構成・分量  ・学習指導を有効に進めるための構成・分量 | ①評論分野は評論Ⅰ～Ⅵの６単元（１２教材）、評論解析の３単元（１２教材）から構成されており、十分な教材数が確保されている。  ②実用文分野は実社会Ⅰ～Ⅲの３単元（１０教材）から構成され、実社会との接点を考えるための教材が、過不足なく確保されている。  ③「体験と思索」単元は、２単元（４教材）から構成されており、適度な分量である。 |
| (3) 表記・表現および指導上の工夫  ・学習意欲を高めるための配慮  ・用語・記号の取り上げかたおよび記述のしかた  ・印刷や製本の配慮 | ①本文に付した記号や脚注番号・脚問の印が学習上効果的である。  ②写真が華美に流れず、本文内容と連動して効果的に配置されている。  ③脚注や重要語が適宜挙げられており、学習しやすい。  ④「学習の手引き」や脚問で、本文読解に関わる重要な点が要領よく押さえられる仕様になっている。  ⑤豊かな言語活動に導くための「表現の手法１～５」が掲載され、言語活動を効果的に指導することができる。  ⑥「評論を読み解く解析マスター」「文章作法」「情報の扱い方」「実用文解析へのステップ」などの付録ページが充実しており、生徒の自学自習に役立つ。  ⑦ユニバーサルフォントが用いられ、視認性に優れている。 |
| (4) その他  ・(1)～(3)以外の観点  ・総合的な観点 | ①ジャンル別単元構成となり使いやすい。  ②冒頭の「わからないぐらいがちょうどいい」と続く「体験と思索」単元（２教材）が、題材・分量ともに充実しており、高校国語への導入としてふさわしい内容となっている。  ③すべての評論単元の教材にプロローグ解説が設定されており、評論テーマへの関心を誘い、生徒の学習意欲を高める工夫がされている。  ④評論単元の第2教材には、評論の主題をより深めるための参考資料「〈知〉の深化」が掲載されている。  ⑤「読書は必要か？」「評論解析Ｃ」「実用的な文章」などの、複数テクストを用いた教材が充実している。  ⑥教科書の内容に関連したＱＲ資料を掲載し、学習の広がりを促す工夫がされている。  ⑦実際の授業を想定した授業展開例や評価基準例などを丁寧に示した指導書、充実したワークシートや評価問題、デジタルデータなど、指導用資料が充実している。 |